

【全員協議会資料に基づく説明】

危機管理監

令和元年台風第19号対応報告

I 当市での対応

(1) 災害対応の推移（口頭で説明）

10/8（火）台風19号に関する当市への影響を検討

10/10（木）コア災害対策本部の本部班長等会議を開催して災害対応の体制を検討

10/12（土）～13（日）組織的に災害対応を実施

10/14（月）～土砂災害への対応①崩落現場の応急処置②避難者への生活支援を継続

(2) 和光市被害状況

・人的被害 なし

・住家被害 床上・床下浸水 罹災届出証明1件（下新倉6）

未申請1件（下新倉6）

風による屋根被害 罹災証明1件（南1）

申請中1件（新倉2）

未申請1件（下新倉4）

土砂災害被害 1棟（白子3）

罹災届出証明3件（白子3）

・非住家被害 自家用車浸水 罹災届出証明1件（下新倉6）



(3) 避難者

・緊急避難場所開設 7箇所（360人⇒363人に変更（10/31））

白子コミセン（42人⇒45人） 新倉コミセン（21人）

新倉北地域センター（34人） 総合体育館（114人）

白子小学校（63人） 新倉小学校（51人）

大和中学校（35人）

・土砂災害による避難者

避難所：総合福祉会館2F和室（2部屋）

避難者：2世帯・4人

(4) 職員体制（124人）（括弧内は口頭で補足説明）

・危機管理室：情報収集分析、対外調整、避難化情報の発令（災害対応は本部室と呼称）

・救助部ほか：自主避難場所開設、避難所運営、被災者支援

（環境部によるごみ回収、消毒4カ所、各部からの職員応援）

・建設部：市内警戒、道路・隧道・河川監視

・上下水道部：マンホールポンプ・調整池等監視

・総務部：情報収集活動（救助部への応援職員の調整）

・企画部：HP、ツイッター等による情報発信

2 災害協定市への支援

- ・東松山市 物資支援（ホッとライス 600 食、ビスケット 1800 食、飲料水 624ℓ）
- ・佐久市 人的支援（調整中・10月下旬より派遣予定）
→10/28～11/29 道路安全課 鶴田氏
11/7～11/12 財政課 吉田氏
- ・那須烏山市 洪水被害あり（支援要請なし）
- ・十日町市 被害なし